

令和4年第3回
周防大島町教育委員会会議 議事録（要点筆記）

- 1 日 時
令和4年3月4日（金） 17時04分～18時08分
- 2 場 所
周防大島町役場大島庁舎1階 会議室
- 3 出席委員
西川教育長、沖広委員、國行委員、柏谷委員、大沼委員
- 4 事務局出席者
木谷教育次長、小泉総務課長、田中社会教育課長、青山学校教育課長、
中村総務班長
- 5 欠席者
なし
- 6 傍聴者
なし
- 7 調整者書記
中村総務班長
- 8 議事録署名委員の決定
沖広委員及び大沼委員

9 議題及び議事の概要、質問または討論をした者の職及び要旨

- (1) 議案第1号 令和4年度周防大島町学校教職員人事について
*周防大島町教育委員会会議規則第13条により秘密会とする。

教育長 議案第1号について承認いただけますか。

委員 承認。

- (2) 議案第2号 令和4年度周防大島町教育委員会当初予算について

説明者：総務課長、学校教育課長、社会教育課長

質疑・意見等

（委員）生理の貧困問題のために生理用品を小中学校のトイレへ常設する事業は、非常に良いことであるという意見。

（委員）周防大島高校への通学支援費は現在どれくらいの人数が利用しているかという質疑。

（事務局）平成28年度からの事業であり、当初は約100人程度利用していたが、一昨年が55人、昨年が54人、今年度が54人の見込みである旨説明。

（委員）スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーはどういう方に依頼をするのかという質疑。

（事務局）スクールソーシャルワーカーは社会福祉士の資格を持った方、スク

ールカウンセラーは臨床心理士や公認心理士の資格を持った方に依頼し、それぞれの専門性を生かしサポートしてもらっている旨説明。

(委員) 二十歳の集いについて、令和2年度は成人式ができなかったからお金を支給したと思うが、希望があったから集いを実施することとしたのかという質疑。

(事務局) 令和2年度の成人式は中止となったため、約80人に2万円ずつ支給したが、コロナが収まったら何らかの集いの場を設けてあげたいと考えており、夏の盆時期にB&Gの海岸付近でカヌーやSAPを行い再会の場を設ける予定である旨説明。

(委員) そういう場を設けてお祝いするのは良いことだが、その後に参加者が集まってしまうのではないかという意見。

(事務局) 時間は午前中の半日で行い食事等はなく、終了後解散する予定であり、感染予防対策の徹底は必要と考える旨説明。

(委員) 最近国を挙げて英語教育を推進しているが、個人的にはALT教育も十分と考えており、英語教育に傾きすぎること危険であるため普通の学校教育に力を入れた方が良いのではという意見。

(事務局) 周防大島町の教育は、国際理解教育やハワイとの関係から世界に目を向けている面もある。今の学校教育は、以前のように一律に学ぶということではなく、学校の中で子供たちが選択できる機会も設けており、その選択肢の一つとして英語教育がある。ALTについても授業だけではなく、英語が好きな子供は休み時間に自然に声を掛けられるような感覚を養っていくことも目的としている。それに係る費用については、町の単独予算ではなく、岩国基地関係の補助割合10分10の補助金を活用している旨説明。

(委員) 語学留学生派遣の募集はいつからかという質疑。

(事務局) 4月1日からホームページに情報を載せ、4月15日配付の広報でも周知する予定である旨説明。

教育長 議案第2号について承認いただけますか。

委員 承認。

10 議決事項

議案番号	内 容	議決結果	議決日
議案第1号	令和4年度周防大島町学校教職員人事について	承認	令和4年3月4日
議案第2号	令和4年度周防大島町教育委員会当初予算について	承認	令和4年3月4日

(教育長) 以上で、教育委員会を閉会します。